

目次

1	はじめに	1
2	研究業績	2
(1)	原著・報告	2
(2)	著書	3
(3)	報告書	3
(4)	シンポジウム・セミナー等	4
(5)	学会発表	4
(6)	講演等	11
(7)	その他	12
(8)	受賞	12
3	研究活動	14
(1)	地域看護学教室・高齢者在宅長期ケア看護学教室合同勉強会	14
(2)	研究会	17
(3)	研究プロジェクト	18
(4)	教室内勉強会	20
4	教育活動	22
(1)	学部講義	22
(2)	学部実習	24
(3)	大学院特論	25
(4)	大学院実習	32
(5)	活力ある超高齢社会を共創するグローバル・リーダー養成プログラム 大学院講 義 32	
(6)	卒業論文	33
(7)	修士論文	33
(8)	博士論文	33
5	学内での活動	34
(1)	看護系教室役割分担	34
(2)	教室内での役割分担	34
6	学会における活動	35
7	社会的活動	35
8	教室日誌	36
9	教室員名簿(2017年度)	37

1 はじめに

当教室では、2017年4月から高齢者在宅長期ケア看護学分野の山本則子教授に教室主任を兼担していただいております。前年度から引き続く成瀬講師、藤崎特任助教に加えまして、2017年4月からは寺本千恵助教を、9月には岩崎りほ助教を迎えました。このように動きの多い年でしたが、2018年3月には無事、博士課程1名、修士課程3名が修了することができました。皆様のご支援のおかげと、心より感謝申し上げます。

個々の研究活動に加えまして、修士課程における保健師の免許教育課程を提供しています。この課程の修了生も、本年度で第3期生を輩出することとなりました。研究能力と実践能力を併せ持つ保健師の育成に向け、これからも尽力していきたいと存じます。

ここに纏めました2017年度の活動報告をご高覧いただき、ご助言、ご指導を賜れば幸いです。教室員一同、今後も研究と教育に邁進していく所存です。今後ともご指導ご鞭撻の程、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

2018年4月

東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻
地域看護学分野 講師 成瀬昂

2 研究業績

(1) 原著・報告

Takashi Naruse, Mahiro Fujisaki-Sakai, Satoko Nagata.

Home visiting nurse service duration and factors related to institution admission.
Home Health Care Management & Practice, 29(1), 46-52, 2017.

Takashi Naruse, Hiroshige Matsumoto, Mahiro Fujisaki-Sakai, Satoko Nagata.

Measurement of Special Access to Home Visit Nursing Services among Japanese Disabled Elderly People: Using GIS and Claim data.
BMC Health Services Research, DOI: 10.1186/s12913-017-2322-0, 2017.

Takashi Naruse, Natsuki Yamamoto, Takashi Sugimoto, Mahiro Fujisaki-Sakai, Satoko Nagata.

The association between nurses' coordination with physicians and clients' place of death.
International Journal of Palliative Nursing, 23(3), 136-142, 2017.

Riho Iwasaki, Azusa Arimoto, Takashi Naruse, Satoko Nagata, Sachiyo Murashima.

The Importance of the Maternal/Self-Role Satisfaction for Reducing Anxiety: A Cross-Sectional Survey of Japanese Mothers.
Journal of University of Occupational and Environmental Health, 39(2), 143-151, 2017.

Kojiro Morita, Sachiko Ono, Miho Ishimaru, Hiroki Matsui, Takashi Naruse, Hideo Yasunaga.

Factors affecting discharge to home among geriatric intermediate care facility residents in Japan.
Journal of the American Geriatrics Society, DOI: 10.1111/jgs.15295, 2018.

Riho Iwasaki, Masako Kageyama, Satoko Nagata.

The structure of the perceived professional identity of Japanese public health nurses.
Public Health Nursing, 2018 (in printing).

本田千可子, 永田智子.

家の中でおこる子どもの不慮の事故による傷害の関連要因についての検討～子ども
の生活習慣との関連を中心に～.
医療の広場, 57(3), 18-21, 2017.

高橋競, 田中友規, Unyaporn Suthutvoravut, 吉澤裕世, 藤崎万裕, 飯島勝矢.
栄養(食・口腔機能)・運動・社会参加の包括的フレイルチェックによる高齢者の
行動変容に関する質的研究.
日本未病システム学会雑誌, 2018 (印刷中).

(2) 著書

成瀬昂 (分担執筆).

保健と健康の心理学 標準テキスト 産業保健心理学 (監修 島津明人).
東京: ナカニシヤ出版, 2017.

II 産業保健心理学のトピック

第12章 働き方の多様化と健康支援

2. 対人援助職の健康 213-220.

成瀬昂 (分担執筆).

高齢者の服薬支援 総合力を活かす新知識と実践 (編集 秋下雅弘, 倉田なおみ).
東京: 榊講談社, 2017.

第1章 高齢者の特性

2. 独居高齢者の生活 10-14.

(3) 報告書

石崎達郎, 田宮菜奈子, 福田治久, 光武誠吾, 寺本千恵.

厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究).

大都市圏における在宅医療の実態把握と提供体制の評価に関する研究.

平成28年度総括研究報告書, 2017.

寺本千恵.

ユニバーサル財団研究助成金.

救急外来を受診して帰宅する高齢者の帰宅後30日以内の救急再受診と入院リスク要因の検討.

2015年度研究報告書, 2017.

(4) シンポジウム・セミナー等

永田智子, 田口敦子, 鷺見尚己, 戸村ひかり, 前田明里, 角川由香, 山内悦子, 菅野エリ子, 松永篤志.

ワークショップ 在宅療養支援ニーズを外来でどのように把握するか.

第 20 回日本地域看護学会学術集会, 大分県 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza, 2017 年 8 月 5 日-6 日.

(5) 学会発表

Hiroshige Matsumoto, Ayumi Igarashi, Shingo Aoki, Keiko Aburayama, Hideto Yasui, Miho Suzuki, Satoshi Murata, Takayuki Hamada, Noriko Yamamoto-Mitani.

Development of a dementia-friendly community program featuring convenience stores.

32nd International Conference of Alzheimer's Disease International, Kyoto, Japan, April 26-29, 2017.

田中友規, Unyaporn Suthutvoravut, 高橋競, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

地域高齢者の『多剤併用 (Polypharmacy)』は要介護認定リスクを高める: 柏スタディ.

第 1 回日本老年薬学会学術集会, 東京都 都市センターホール, 2017 年 5 月 14 日.

Unyaporn Suthutvoravut, 田中友規, 高橋競, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

地域高齢者における『多剤併用 (Polypharmacy)』とフレイルの関連: 柏スタディ.

第 1 回日本老年薬学会学術集会, 東京都 都市センターホール, 2017 年 5 月 14 日.

石崎達郎, 光武誠吾, 寺本千恵, 山岡巧弥, 清水沙友里, 井藤英喜.

後期高齢者の受診医療機関数と多剤処方との関連.

第 59 回日本老年医学会学術集会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017 年 6 月 14 日-16 日.

吉澤裕世, 田中友規, 高橋競, 藤崎万裕, Unyaporn Suthutvoravut, 飯島勝矢.

様々な身体活動や社会活動の重複実施はフレイルへのリスクを軽減する—柏データベースからの考察—.

第 59 回日本老年医学会学術集会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017 年 6 月 14 日-16 日.

田中友規, 高橋競, Unyaporn Suthutvoravut, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

認知的フレイルは主観的 Well-being の低下、要介護認定リスクを高める：身体的フレイルとの比較から.

第 59 回日本老年医学会学術集会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017 年 6 月 14 日-16 日.

Unyaporn Suthutvoravut, 田中友規, 高橋競, 吉澤裕世, 藤崎万裕, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

Association of food-related behaviors and frailty: from Kashiwa study.

第 59 回日本老年医学会学術集会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017 年 6 月 14 日-16 日.

高橋競, 田中友規, Unyaporn Suthutvoravut, 吉澤裕世, 藤崎万裕, 飯島勝矢.

地域在住高齢者のソーシャルキャピタル低下にロコモティブシンドロームが及ぼす影響—柏スタディより—.

第 59 回日本老年医学会学術集会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017 年 6 月 14 日-16 日.

五十嵐歩, 松本博成, 青木伸吾, 鈴木美穂, 油山敬子, 安井英人, 村田聡, 濱田貴之, 山本則子.

訪問介護サービスを利用する高齢者のコンビニエンスストア利用の実態.

第 59 回日本老年社会学会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017 年 6 月 14 日-16 日.

田中友規, 高橋競, Unyaporn Suthutvoravut, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

コグニティブフレイルは主観的 Well-being の低下と要介護認定リスクを高める—柏スタディより—.

第 59 回日本老年社会学会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017 年 6 月 14 日-16 日.

Tatsuro Ishizaki, Seigo Mitsutake, Chie Teramoto, Takuya Yamaoka, Sayuri Shimizu, Hideki Ito.

Association between Individual Chronic Diseases and Polypharmacy among Elderly Patients in Japan.

The 21st IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, San Francisco, the United States of America, July 23-27, 2017.

Tomoki Tanaka, Kyo Takahashi, Unyaporn Suthutvoravut, Yasuyo Yoshizawa, Mahiro Fujisaki, Masahiro Akishita, Katsuya Iijima.

Social Frailty: A Most Important Risk Factor of Frailty and Sarcopenia in Community-Dwelling Elderly.

The 21st IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, San Francisco, the United States of America, July 23-27, 2017.

Unyaporn Suthutvoravut, Tomoki Tanaka, Kyo Takahashi, Yasuyo Yoshizawa, Mahiro Fujisaki, Masahiro Akishita, Katsuya Iijima.

Frequency of food groups consumption is related with frailty in community-dwelling elderly: from Kashiwa study.

The 21st IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, San Francisco, the United States of America, July 23-27, 2017.

寺本千恵, 永田智子.

救急外来を受診後に帰宅した患者の 30 日以内の救急外来再受診パターンの分類.
第 20 回日本地域看護学会学術集会, 大分県 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza, 2017 年 8 月 5 日-6 日.

山本なつ紀, 成瀬昂, 松本博成, 藤崎万裕, 永田智子.

「利用者の安全に関わる出来事」に対する訪問看護師の認識と判断.

第 20 回日本地域看護学会学術集会, 大分県 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza, 2017 年 8 月 5 日-6 日.

前田明里, 角川由香, 永田智子.

外来看護師が患者の在宅療養支援のニーズに気づくために収集している情報.

第 20 回日本地域看護学会学術集会, 大分県 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza, 2017 年 8 月 5 日-6 日.

城内愛, 中村友亮, 加藤たか子, 成瀬昂, 永田智子.

精神障害をもつ住民が一般避難所で抱く困りごとの解決に向けた 1 自治体の取り組み.

第 20 回日本地域看護学会学術集会, 大分県 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza, 2017 年 8 月 5 日-6 日.

横堀花佳，大河内彩子，田高悦子，有本梓，白谷佳恵，伊藤絵梨子。

保育園看護職が行う発達上の課題がある子どもと養育者への支援。

第 20 回日本地域看護学会学術集会，大分県 別府国際コンベンションセンター
B-Con Plaza，2017 年 8 月 5 日-6 日。

雨宮有子，石橋みゆき，角川由香，吉田千文，諏訪部高江，丸谷美紀。

超高齢構想区域にある地域中核病院での地域ケアシステム構築に繋がる退院支援
看護技術。

第 20 回日本地域看護学会学術集会，大分県 別府国際コンベンションセンター
B-Con Plaza，2017 年 8 月 5 日-6 日。

本田千可子，山名隼人，松居宏樹，康永秀夫，成瀬昂，永田智子。

乳児の外傷・異物・火傷による外来受診の時期。

第 1 回日本臨床疫学会年次学術大会，東京都 東京大学医学部教育研究棟 鉄門
記念講堂他，2017 年 9 月 30 日-10 月 1 日。

田中友規，高橋競，Unyaporn Suthutvoravut，藤崎万裕，吉澤裕世，秋下雅弘，飯
島勝矢。

身体的フレイルに社会的フレイルが重複して初めて総死亡リスクが高まる一柏ス
タディより一。

第 4 回日本サルコペニア・フレイル学会大会，京都府 同志社大学今出川校地寒
梅館，2017 年 10 月 14 日-15 日。

Unyaporn Suthutvoravut，田中友規，高橋競，藤崎万裕，吉澤裕世，秋下雅弘，飯
島勝矢。

地域高齢者における孤食とフレイルの関連：柏スタディ。

第 4 回日本サルコペニア・フレイル学会大会，京都府 同志社大学今出川校地寒
梅館，2017 年 10 月 14 日-15 日。

吉澤裕世，田中友規，高橋競，藤崎万裕，Unyaporn Suthutvoravut，飯島勝矢。

生活圏域における地域活動が地域レベル及び個人レベルのフレイルに及ぼす影
響。

第 4 回日本サルコペニア・フレイル学会大会，京都府 同志社大学今出川校地寒
梅館，2017 年 10 月 14 日-15 日。

高橋競, 田中友規, Unyaporn Suthutvoravut, 吉澤裕世, 藤崎万裕, 飯島勝矢.
ロコモティブシンドローム予防を目的とした自主グループ活動参加の効果.
第4回日本サルコペニア・フレイル学会大会, 京都府 同志社大学今出川校地寒
梅館, 2017年10月14日-15日.

Takashi Naruse, Natsuki Yamamoto, Takashi Sugimoto, Mahiro Fujisaki-Sakai, Satoko
Nagata.

Association between nurses' relational coordination with physicians and clients' place of
death in home visiting nursing facilities.

77th Annual Relational Coordination Research Collaborative Round Table, Copenhagen,
Denmark, October 19-20, 2017.

Tomoki Tanaka, Kyo Takahashi, Unyaporn Suthutvoravut, Mahiro Fujisaki, Yasuyo
Yoshizawa, Masahiro Akishita, Katsuya Iijima.

Overlapping of social and physical frailties strongly increase the risk for all-cause mortality
among community-dwelling older adults: Findings from the Kashiwa study.

3rd Asian Conference for Frailty and Sarcopenia, the Seoul National University Bundang
Hospital (SNUBH), Gyeonggido, South Korea, October 27-28, 2017.

Unyaporn Suthutvoravut, Tomoki Tanaka, Kyo Takahashi, Yasuyo Yoshizawa, Mahiro
Fujisaki, Masahiro Akishita, Katsuya Iijima.

Eating alone combined with living status is associated with frailty and its domains in
community-dwelling older adults: Kashiwa study.

3rd Asian Conference for Frailty and Sarcopenia, the Seoul National University Bundang
Hospital (SNUBH), Gyeonggido, South Korea, October 27-28, 2017.

寺本千恵, 成瀬昂, 永田智子.

大学病院救急外来を受診後に帰宅した患者の救急外来へ再受診するパターン別の
特徴.

第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県 かがしま県民交流センター, 2017年
10月31日-11月2日.

光武誠吾, 寺本千恵, 石崎達郎.

後期高齢者における多病の有病状況—3疾患の併存状況に着目した分析—.

第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県 かがしま県民交流センター, 2017年
10月31日-11月2日.

大畑杏奈, 岩崎りほ, 平井和明.

高齢運転者の運転免許返納に関する文献検討.

第 76 回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県 かがしま県民交流センター, 2017 年 10 月 31 日-11 月 2 日.

平井和明, 岩崎りほ, 巻野希和, 影山隆之, 村嶋幸代.

看護学生による予防的家庭訪問実習 (第 5 報) 高齢者の生活機能と健康への関心の変化.

第 76 回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県 かがしま県民交流センター, 2017 年 10 月 31 日-11 月 2 日.

石崎達郎, 光武誠吾, 寺本千恵.

高齢者の保健事業における服薬指導対象者抽出方法の検討: 多剤処方に関連要因.

第 76 回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県 かがしま県民交流センター, 2017 年 10 月 31 日-11 月 2 日.

川崎涼子, 矢野亜紀子, 緒方文子, 岩崎りほ, 赤星 琴美.

中山間地域在住高齢者の在宅療養生活の継続の意向と実現可能性の認識.

第 76 回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県 かがしま県民交流センター, 2017 年 10 月 31 日-11 月 2 日.

Unyaporn Suthutvoravut, 田中友規, 高橋競, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

同居家族がいるのにも関わらず孤食の地域高齢者は日常的な孤独感を感じやすい一柏スタディ.

第 24 回日本未病システム学会学術総会, 神奈川県 ワークピア横浜, 2017 年 11 月 4 日-5 日.

田中友規, 高橋競, Unyaporn Suthutvoravut, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

異性間交流が豊富な高齢女性はサルコペニア有症率が低い一柏スタディより.

第 24 回日本未病システム学会学術総会, 神奈川県 ワークピア横浜, 2017 年 11 月 4 日-5 日.

高橋競, 田中友規, Unyaporn Suthutvoravut, 吉澤裕世, 藤崎万裕, 飯島勝矢.
栄養(食・口腔機能)・運動・社会参加の包括的フレイルチェックによる参加者の
意識・行動変容への効果.

第24回日本未病システム学会学術総会, 神奈川県 ワークピア横浜, 2017年11
月4日-5日.

Chie Fukui, Nobutada Yokouchi, Taeun Kim, Koki Nakano, Kim Kyuwon, Gota
Yamaguchi, Akihiro Fujita, Shiori Suzawa, Ayako Baba, Yuka Sumikawa, Park Hyosook,
Mari Kimata, Hiroshi Murayama, Ikuko Sugawara.

Obstacles of Aging in Place in Japan: A Preliminary Study.

The 4th IARU International Alliance of Research Universities Aging, Longevity and
Health Initiative Graduate Student Conference, Tokyo, Japan, November 9-11, 2017.

藤崎万裕, 高橋競, 田中友規, Unyaporn Suthutvoravut, 吉澤裕世, 飯島勝矢.

住民によるフレイル予防活動: フレイル予防サポーターの属性と活動参加動機.

第82回日本健康学会(旧称: 日本民族衛生学会)総会. 沖縄県 沖縄科学技術大
学院大学, 2017年11月10日-11日.

角川由香, 成瀬昂, 永田智子.

外来患者への在宅療養支援の実態に関する全国調査—退院支援部署による外来患
者への支援に焦点を当てて—.

第37回日本看護科学学会学術集会, 宮城県 仙台国際センター, 2017年12月16
日-17日.

角川由香, 成瀬昂, 永田智子.

急性期病院に所属する退院支援看護師が行った退院後支援の実態—支援の実施時
期と頻度に焦点をあてて—.

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会, 大阪府 大阪国際会議場, 2018年1
月6日-7日.

本田千可子, 宮川玲子, 成瀬昂.

乳児の事故予防に関する妊婦の準備性と教育ニーズ.

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会, 大阪府 大阪国際会議場, 2018年1
月6日-7日.

横堀花佳, 木内恵美, 寺本千恵, 成瀬昂.

文京区版ネウボラ事業のプログラム評価.

第6回日本公衆衛生看護学会学術集会, 大阪府 大阪国際会議場, 2018年1月6日-7日.

(6) 講演等

成瀬昂 (講師).

地域包括ケアシステムにおける看護職の役割.

平成29年度看護師職能委員会Ⅱ職能集会・講演会.

神奈川県 神奈川県ナースセンター研修室, 2017年7月15日.

成瀬昂 (講師).

教育講演Ⅳ 地域包括ケアの奔流の中で地域看護職のチカラを視える化する.

第20回日本地域看護学会学術集会, 大分県 別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza, 2017年8月5日-6日.

本田千可子 (講師).

子どもの年齢別の事故発生の現状と傷害予防の取り組み.

2017年度杉浦記念財団助成事業 第1回小児医療基礎講座1日目.

東京都 富士通総研本社事務所, 2017年9月23日.

本田千可子 (講師).

子どもの事故防止～0-2歳までに起きやすい事故とその予防～.

すくすくフェスタ2017講座.

東京都 東京都看護協会会館, 2017年10月21日.

藤崎万裕 (講師).

研究報告「フレイル予防サポーターの活動参加動機と、地域(コミュニティ)への波及効果」.

柏市フレイル予防2025PJ会議.

千葉県 ウェルネス柏研修室, 2017年11月16日.

本田千可子 (講師).

乳児期早期の事故の現状及び妊婦への事故予防啓発.

葛飾区職場プロデュース研修【ネウボラ研修】.

東京都 健康プラザかつしか, 2018年1月22日.

(7) その他

成瀬昂, 岩本大希.

[今知りたい医療・看護のこと]

第10回 働き方の選択

「広い看護のフィールドを想像しよう」

ナーシング・キャンパス, 5(2), 108-109, 2017.

成瀬昂.

地域共生をはぐくむための概念的フレームワークの一考察.

地域ケアリング, 19(13), 125-127, 2017.

藤崎万裕, 飯島勝矢.

実地診療のための最新認知症学

IX. 認知症患者とその家族を支える社会支援体制

7. 公的介護保険の上手な利用法

日本臨牀, 76(増刊号1), 435-441, 2018.

藤崎万裕, 飯島勝矢.

全国で一斉に推し進めよう！フレイル予防のまちづくり.

保健師ジャーナル, 74(2), 92-97, 2018.

(8) 受賞

田中友規, Unyaporn Suthutvoravut, 高橋競, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

第1回日本老年薬学会学術集会 最優秀演題賞.

地域高齢者の『多剤併用 (Polypharmacy)』は要介護認定リスクを高める：柏スタディ.

第1回日本老年薬学会学術集会, 東京都 都市センターホール, 2017年5月14日.

田中友規, 高橋競, Unyaporn Suthutvoravut, 藤崎万裕, 吉澤裕世, 秋下雅弘, 飯島勝矢.

第59回日本老年医学会学術集会 最優秀演題賞.

認知的フレイルは主観的 Well-being の低下、要介護認定リスクを高める：身体的フレイルとの比較から.

第59回日本老年医学会学術集会, 愛知県 名古屋国際会議場, 2017年6月14日-16日

光武誠吾，寺本千恵，石崎達郎。

平成 29 年度 日本公衆衛生学会 優秀ポスター賞。

後期高齢者における多病の有病状況—3 疾患の併存状況に着目した分析—。

第 76 回日本公衆衛生学会総会，鹿児島県 かがしま県民交流センター，2017 年 10 月 31 日-11 月 2 日。

岡本玲子，岩本里織，西田真寿美，小出恵子，生田由加利，田中美帆，野村美千江，城島哲子，酒井陽子，草野恵美子，野村（齋藤）美紀，鈴木るり子，岸恵美子，寺本千恵，村嶋幸代。

平成 29 年度学術奨励賞（優秀論文部門）。

東日本大震災による津波被災半年後に自治体職員が語った有事の業務と思い～遺体対応に焦点をあてて～。

日本公衆衛生看護学会誌，5(1)，47-56，2016。

第 6 回日本公衆衛生看護学会学術集会，大阪府 大阪国際会議場，2018 年 1 月 6 日-7 日。

3 研究活動

(1) 地域看護学教室・高齢者在宅長期ケア看護学教室合同勉強会
 日程（毎週火曜日） 前期 2017/4/11～7/18 後期 2017/9/5～2018/2/27
 教室員の研究計画および最新研究トピックのディスカッション

参加者：

<地域看護学教室> 成瀬, 寺本, 岩崎 (9月～), 藤崎, 山本 (な), 本田, 角川, 熊崎, 鈴木, 城内, 中村, 横堀, Cao, 佐藤

<高齢者在宅長期ケア看護学教室> 山本 (則), 五十嵐, 野口, 御子柴, 山花, 澁田, 横山, 齋藤 (弓), 掘抜, 二見, 石井, Sameh, Dianis, 北村, 高野, 姉崎, 稲垣, 高岡, 仁昌寺, 吉備, 加畑, 吉田, 青木, 斎藤 (凡)

教科書：なし (配布資料のみ)

前期：2017年4月11日～7月18日 ★：地域看護学教室内のみで実施

日程	内容	担当者
4月11日	初回オリエンテーション 修士論文進捗	五十嵐 北村・高野
4月18日	修士論文進捗 博士論文進捗 教室内オリエンテーション★	中村 山本 成瀬
4月25日	修士論文進捗 博士論文進捗	熊崎・城内・鈴木 横山
5月9日	博士論文進捗 Research topic in Japan★	齋藤(弓)・掘抜 Cao
5月16日	ジャーナルクリティーク★ ジャーナルクリティーク★	角川・本田 寺本・藤崎
5月23日	修士論文進捗 博士論文進捗	姉崎・高野 澁田
5月30日	博士論文進捗 修士論文進捗★	本田・角川 熊崎・城内
6月6日	実践的研究進捗 博士論文進捗 修士論文進捗★	横堀 山本 鈴木・中村
6月20日	博士論文進捗 修士論文進捗 ジャーナルクリティーク★	Dianis 高岡 横堀・寺本
6月27日	修士論文進捗 博士論文進捗	北村・中村 石井

7月4日	修士論文進捗 博士論文進捗	鈴木・熊崎・城内 二見
7月11日	実践的研究進捗★ 勉強会まとめ★	横堀 成瀬
7月18日	博士論文進捗 修士論文進捗	仁昌寺・斎藤(凡)・Sameh 稲垣

後期：2017年9月5日～2018年2月27日 ★：地域看護学教室のみで実施

日程	内容	担当者
9月5日	修士論文進捗	中村・北村・高野
9月12日	修士論文進捗	鈴木・熊崎・城内
9月19日	修士論文進捗 Research topic in Japan	高岡・横堀 Cao
9月26日	修士論文進捗 博士論文進捗	姉崎・稲垣 横山
10月3日	博士論文進捗 ジャーナルクリティーク★	澁田・山本 寺本・角川
10月10日	博士論文進捗	斎藤(弓)・掘抜・本田
10月17日	修士論文進捗	中村・北村
10月24日	修士論文進捗 博士論文進捗	高野 斎藤(凡)
10月31日	修士論文進捗 博士論文進捗	熊崎・城内 仁昌寺
11月7日	博士論文進捗	Sameh・角川・二見
11月14日	博士論文進捗 デンマーク研修報告 ジャーナルクリティーク★	Dianis 成瀬 成瀬・横堀
11月21日	博士論文進捗 ジャーナルクリティーク★	掘抜 岩崎・本田
11月28日	卒業論文進捗 招聘講義	吉備 カリス
12月5日	卒業論文進捗 修士論文進捗	佐藤 高野
12月12日	修士論文進捗	中村・城内
12月19日	修士論文進捗	熊崎・北村

2018 年 1 月 16 日	修士論文発表練習	北村・高野・熊崎・城内・ 中村
1 月 23 日	修士論文発表練習	北村・高野・熊崎・城内・ 中村
1 月 30 日	卒業論文発表練習	吉備・佐藤
2 月 20 日	修士論文進捗	稲垣・高岡・横堀・姉崎
2 月 27 日	博士論文進捗 留学報告	齋藤 (弓)・本田・澁田 石井

(2) 研究会

	日程	講師およびテーマ (敬称略)
第234回	2017年 4月21日	寺本 千恵 (東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻 地域看護学分野 博士課程修了生) 「大学病院における救急外来を受診後に帰宅した患者の救急外来再受診のパターンとその特徴」
第235回	5月12日	大木 幸子 (杏林大学保健学部看護学科 地域看護学研究室) 「保健師による支援活動の現状と課題：感染症」
第236回	6月23日	小西 かおる (大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 地域ヘルスケアシステム科学研究室) 「健康課題や特定集団への保健師の支援技術」
第237回	7月28日	安齋 由貴子 (宮城大学 看護学部) 「保健師による災害時支援と研究」
第238回	9月29日	金山 峰之 (ユアハウス弥生/小規模多機能型居宅介護) 「『地域共生社会』の実現に向けて 地域づくりの現場から思うこと」
第239回	11月10日	土屋 瑠見子 (公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団) 「要介護高齢者支援のための研究〜リハ職の立場から〜」
第240回	2018年 2月23日	<修士論文発表> 中村 友亮「自治体とコンビニエンスストア間の連携協定がストア店員の高齢者支援活動に与える影響」 熊崎 裕崇「地域包括支援センター職員による個別支援開始までの経緯に関する研究：事例に基づく検討」 城内 愛「精神療養病棟の病棟および看護管理者の特性と在院日数の関連」

(3) 研究プロジェクト

成瀬昂.

平成 26-30 年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 若手研究(A).
訪問看護師と周囲のチームワークが訪問看護ステーションの効率性に与える影響
の評価.

成瀬昂.

平成 29-30 年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 若手研究(B).
地域包括ケアシステムにおける通所介護サービスの新たなマーケティング市場の
探索.

岩崎りほ.

平成 29-32 年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 若手研究(B).
人口減少社会における小規模市町村保健師育成の新たな現任教育モデルの開発と
検証.

平井和明, 岩崎りほ.

平成 29~32 年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C).
犯罪被害者へのアウトリーチ支援体制モデルの構築.

寺本千恵.

平成 29-30 年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金(研究活動スタート支援)).
訪問診療を利用している患者の救急受診の実態と再受診予防プログラムの検討.

藤崎万裕.

平成 28-30 年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金(研究活動スタート支援)).
フレイル予防サポーターの参加動機による類型化と活動継続要因.

城内愛, 成瀬昂, 寺本千恵.

公益財団法人フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団 平成 29 年
度助成事業費.
精神科病棟における精神疾患患者の退院促進要因の検討.

寺本千恵.

東京大学男女共同参画室 平成 29 年度女性教員スタートアップ研究費支援.
救急外来から帰宅する患者への支援プログラムの検討.

岩崎りほ.

東京大学男女共同参画室 平成 29 年度女性教員スタートアップ研究費支援.

資源の少ない地域で活動する Public (Community) Health Nurse の現任教育の現状把握と日米におけるインタビュー調査.

(4) 教室内勉強会

地域看護学教室勉強会 (2017年10月5日～2018年3月1日)

教室員の研究計画および最新研究トピックのディスカッション

参加者：

<地域看護学教室> 成瀬, 寺本, 岩崎, 藤崎, 山本, 本田, 角川, 熊崎, 鈴木, 城内, 中村, 横堀, Cao, 佐藤

教科書：なし (配布資料のみ)

日程	内容	担当者
10月5日	修士論文進捗	熊崎・城内
10月12日	教員FD	成瀬・寺本・岩崎
10月19日	修士論文進捗	鈴木・中村
10月26日	博士論文進捗	山本
11月2日	研究報告	横堀
11月9日	博士論文進捗	本田
11月16日	教員FD	成瀬・寺本・岩崎
11月30日	博士論文進捗	角川
12月7日	修士論文進捗	熊崎・城内・中村
12月14日	卒業論文他	佐藤・Cao
12月21日	修士論文進捗	熊崎・城内・中村
2018年		
1月11日	修士論文進捗	熊崎・城内・中村
1月18日	修士論文・卒業論文進捗	熊崎・城内・中村・佐藤
2月1日	博士論文・卒業論文進捗	本田・佐藤
2月8日	保健師実習報告会	横堀・成瀬
2月15日	修士論文進捗・教員FD	鈴木・寺本
2月22日	教員FD	岩崎・成瀬
3月1日	博士論文・修理論文進捗	角川・横堀

看護系助教自主勉強会「看護実習を共に学ぶ会」(2018年3月9日)

看護学の学生と教育の実習モチベーションおよび実習成果を高めるため、授業・演習・実習の一連の教授活動について学ぶ。

参加者：藤崎，米澤（母性・助産学），市川（看護管理学）

教科書：

- ・舟島なをみ監修. 看護学教育における授業展開 質の高い講義・演習・実習の実現に向けて. 東京 ㈱医学書院, 2013.

日程	内容	担当者
3月9日	第1章：授業とは何か	藤崎
3月9日	第2章：授業展開のための基礎知識	藤崎
3月9日	第3章：看護学の授業に臨む学生と教員の理解 —看護基礎教育に着眼して	藤崎
3月9日	第4章：看護学の講義と教授活動・学習活動	米澤
3月9日	第5章：看護学演習と教授活動・学習活動	米澤
3月9日	第6章：看護学実習と教授活動・学習活動	市川

4 教育活動

(1) 学部講義

1) 地域看護学 4年前期 (2単位)

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・藤崎万裕／東京大学地域看護学教室
小川一枝／東京都医学総合研究所・難病医療専門員
木内恵美／文京区保健サービスセンター・保健師
村山亜矢子／株式会社日立国際電気・保健師

日程： 2017年4月10日～5月22日 月曜日 3,4限

内容： 地域看護学は地域で生活している個人，家族，特定集団を対象に、健康増進，疾病の予防と回復，日常生活や社会生活への適応を図るための支援方法を探求する学問である。そのための対象論と方法論について講義する。内容としては，地域看護の概念・機能，地域看護の発展過程，地域看護活動の対象・場の特性，地域看護診断の方法と地域看護活動の実際などである。

日程	時限	講義題目	担当
4月10日 (月)	3,4限	地域看護学総論／地域看護職の職場と機能	成瀬
4月17日 (月)	3,4限	高齢者支援	藤崎
4月24日 (月)	3,4限	地域看護の事故予防戦略	成瀬
5月1日 (月)	3,4限	成人保健活動	村山
5月8日 (月)	3,4限	難病支援	小川
5月15日 (月)	3,4限	母子保健活動	木内
5月22日 (月)	3,4限	救急看護と在宅	寺本

2) 在宅看護論 3年後期 (2単位)

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・岩崎りほ／東京大学地域看護学教室
 岩本大希／ウィル訪問看護ステーション江戸川
 角田直枝／茨城県立中央病院、茨城県地域がんセンター
 永田智子／慶應義塾大学
 山本則子／成人保健・看護学教室
 米澤かおり／母性看護学・助産学教室

日程： 2017年9月29日、12月1日、2018年1月5日、1月19日
 金曜日 1-4限 (変則日時あり)

内容： 在宅療養者を取りまく社会状況や保健医療福祉のしくみを理解すること。そのために、在宅療養者の生活や健康上の問題に対する個別的・家族的アプローチの方法、ケアプランの組み方、ケアの提供方法、ケアシステムなどに関する講義を行う。

日程	時限	講義題目	担当
9月29日 (金)	1,2限	在宅看護学総論	成瀬
9月29日 (金)	3,4限	退院支援	永田
12月1日 (金)	1,2限	Inter Professional Education(IPE)	山本
1月5日 (金)	1,2限	ケアマネジメント演習	成瀬
1月5日 (金)	3,4限	訪問看護の対象者：個別事例 (難病)	寺本
1月19日 (金)	1,2限	小児の先天性疾患とケア	米澤
		訪問看護の対象者：個別事例 (小児)	岩本
1月19日 (金)	3,4限	訪問看護の対象者：個別事例 (終末期)	角田
		在宅看護学まとめ	寺本

3) 生きることを支える科学：看護学の最先端

対象：駒場学生

日程：2017年6月15日

内容：まちづくりで暮らしを支える (成瀬)

4) 健康総合科学概論

対象：健康総合科学科 2年生

日程：2017年10月17日

内容：保健師と言う仕事とまちづくり (成瀬)

5) 公共健康科学統合講義 I

対象：健康総合科学科 2年生

日程：2018年1月4日

内容：地域保健（成瀬）

(2) 学部実習

[4年生] 在宅看護論実習

実習日程：2017年7月10日（月）～7月21日（金）

実習報告会：2017年7月21日（金）

実習施設：

①退院支援部署（1日）

東京大学医学部附属病院・地域医療連携部（4名）

三井記念病院・退院支援室（2名）

②訪問看護ステーション（8日）

小石川医師会訪問看護ステーション（2名）

訪問看護ステーションけせら（2名）

上野訪問看護ステーション（2名）

[3年生] 在宅看護論実習

実習日程：2017年10月6日、10月20日、11月10日、12月15日

実習報告会：2017年12月26日

実習施設：

①退院支援部署（1日）

東京大学医学部附属病院・地域医療連携部（4名）

三井記念病院・退院支援室（6名）

順天堂大学医学部附属順天堂医院（4名）

②訪問看護ステーション（1日）

浅草医師会訪問看護ステーション（4名）

上野訪問看護ステーション（2名）

龍岡訪問看護ステーション（2名）

白十字訪問看護ステーション（4名）

リーベ訪問看護リハビリステーション（2名）

③地域包括支援センター（1日）

高齢者あんしん相談センター駒込（6名）

足立区地域包括支援センター西新井（8名）

④通所介護（1日）

高齢者在宅サービスセンター西新井 (14名)

(3) 大学院特論

1) 地域看護学特論 I

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・藤崎万裕／東京大学地域看護学教室
 小林小百合／駒沢女子大学人文学部人文学科
 田上豊／埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科

日程： 2017年6月6日～7月18日 火曜日 3,4限

内容： 地域看護学の理論・実践・研究について修士レベルの教科書を使いながら学ぶとともに、地域看護活動の方法論の一つである地域組織活動の理論と応用を学ぶ。

日程	時限	講義題目	担当
6月6日	(火) 3,4限	概論・コミュニティ論	成瀬
6月13日	(火) 3,4限	文献レビューの目的と方法	成瀬
6月20日	(火) 3,4限	① プレゼンテーションの目的と方法 ② プログラム評価概要	成瀬
6月27日	(火) 3,4限	エスノグラフィー法を使った研究	小林
7月4日	(火) 3,4限	【プレゼン】文献レビュー	成瀬
7月11日	(火) 3,4限	【プレゼン】プログラム評価	成瀬
7月18日	(火) 3,4限	在宅ケアシステムの現状とこれまでの経緯	田上

2) 地域看護学特論Ⅱ

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・岩崎りほ／東京大学地域看護学教室

飯坂真司／淑徳大学看護栄養学部栄養学科

永田智子／慶応義塾大学

御子柴直子／東京大学大学院高齢者在宅長期ケア看護学／緩和ケア看護学

日程： 2017年9月12日～10月24日 火曜日 3,4限

内容： 地域看護学のトピックス及び方法論について、講義と輪読を通して学ぶ。

日程	時限	講義題目	担当
9月12日 (火)	3,4限	地域ケアシステムとプログラム評価	成瀬
9月19日 (火)	3,4限	退院支援研究の現状と課題	永田
9月26日 (火)	3,4限	尺度開発	御子柴
10月3日 (火)	3,4限	質的研究（グラウンデッド・セオリーアプローチ等）	岩崎
10月10日 (火)	3,4限	高齢者の介護予防研究	飯坂
10月17日 (火)	3,4限	大規模データ・既存データを用いた研究	寺本
10月24日 (火)	3,4限	実践的研究	成瀬

3) 支援技術論 I・II (保健師教育科目)

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・藤崎万裕／東京大学地域看護学教室
 荒木田美香子／国際医療福祉大学小田原保健医療学部看護学科
 安齋由貴子／宮城大学大学院看護学部看護学科
 岩崎りほ／大分県立看護科学大学看護研究交流センター
 大木幸子／杏林大学保健学部看護学科
 蔭山正子／大阪大学大学院公衆衛生看護学研究室
 川本晃子／鶴見区こども家庭支援課こども家庭支援担当
 小西かおる／大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
 佐藤伊織／家族看護学教室

日程： 2017年4月6日～7月28日 木曜日 3,4限 (変則日時あり)

内容： 地域住民への個別指導・集団指導を行う際の知識と技術を習得することを目的とする。特に、対人支援技術 (信頼関係の構築、家庭訪問、健康診査、健康相談、健康教育、ケースマネジメント、グループ支援) に焦点を当てる。

日程	時限	講義題目	担当
4月6日 (木)	1,2限	支援技術論総論・行政保健師の配置と役割	成瀬
5月12日 (金)	5,6限	健康課題に応じた保健師による支援技術： 感染症	大木
5月15日 (月)	3,4限	ライフステージに応じた保健師の支援技術： 母子保健	成瀬
5月18日 (木)	1,2限	集団健康教育の理論と実践	荒木田
5月22日 (月)	3,4限	ライフステージに応じた保健師の支援技術： 成人保健	成瀬
5月25日 (木)	1,2限	保健師によるグループ支援の技術	蔭山
6月8日 (木)	3,4限	保健師による施策化・システム構築の基盤と なる概念と支援技術	安齋
6月15日 (木)	3,4限	健康課題に応じた保健師による支援技術： 精神保健、障がい者	蔭山
6月22日 (木)	3,4限	保健師によるスクリーニング技術： 乳幼児健康診査など	岩崎
6月23日 (金)	5,6限	健康課題や特定集団への保健師の支援技術： 難病	小西

6月29日	(木)	3,4限	ライフステージに応じた保健師の支援技術： 高齢者保健	川本
7月6日	(木)	3,4限	家族を単位とした支援の方法と理論	佐藤
7月13日	(木)	3,4限	保健師による個別支援技術： 家庭訪問、面接、電話など	岩崎
7月28日	(金)	5,6限	健康課題に応じた保健師による支援技術： 災害	安齋

4) 公衆衛生看護学 I (保健師教育科目)

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・藤崎万裕／東京大学地域看護学教室

五十嵐千代／東京工科大学医療保健学部看護学科・産業保健実践研究センター

日程： 2017年4月4日～5月16日 火曜日 3,4限

内容： 公衆衛生看護学の歴史、世界の動向、基盤となる概念を学ぶ。コミュニティの健康課題を明確化する方策、および、課題解決に向けた活動方法について学ぶ。

日程	時限	講義題目	担当
4月4日	(火) 3,4限	公衆衛生看護学総論 ヘルスプロモーションの歴史 [CAP1章]	成瀬 寺本
4月11日	(火) 3,4限	コミュニティヘルスと環境 [CAP2-5章]	成瀬
4月18日	(火) 3,4限	コミュニティアセスメント [CAP6-10章]	成瀬
4月25日	(火) 3,4限	コミュニティで行う健康プログラム [CAP11-13章]	成瀬
5月2日	(火) 3,4限	地域診断演習 (情報収集・地区踏査)	成瀬
5月9日	(火) 3,4限	地域診断演習 (発表)	成瀬
5月16日	(火) 3,4限	産業保健概論	五十嵐

5) 公衆衛生看護学Ⅱ（保健師教育科目）

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・藤崎万裕／東京大学地域看護学教室

麻原きよみ／聖路加国際大学地域看護学

五十嵐千代／東京工科大学医療保健学部看護学科・産業保健実践研究センター

日程： 2017年5月24日～7月5日 水曜日 1,2限

内容： 公衆衛生看護学の倫理、基盤となる概念を学ぶ。コミュニティの健康課題を明確化する方策、および、課題解決に向けた活動方法について学ぶ。

日程	時限	講義題目	担当
5月24日 (水)	1,2限	地域診断の方法論： 情報収集と分析（GIS・フォトボイス・インタビュー）	成瀬
5月31日 (水)	1,2限	保健師活動における倫理	麻原
6月7日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：演習（地区踏査）	成瀬
6月14日 (水)	1,2限	地域診断の方法論： 情報収集と分析（情報の再分析と統合）	成瀬
6月21日 (水)	1,2限	産業保健看護活動論： 個別支援の理論と実際	五十嵐
6月28日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：演習（分析・統合）	成瀬
7月5日 (水)	1,2限	地域診断の方法論：講義・演習（発表）	成瀬

6) 行政看護学特論（保健師教育科目）

担当教員：成瀬昂・寺本千恵・岩崎りほ／東京大学地域看護学教室

大木幸子／杏林大学保健学部看護学科

小宮山恵美／東京都北区健康福祉部副参事 介護・医療連携推進担当

深堀浩樹／東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科看護先進科学専攻

吉岡京子／東京医科大学医学部看護学科地域看護学

島内明文／東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野

山本由加里／東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野

吉田修馬／東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野

日程： 2017年9月13日～10月25日 水曜日 1,2限（変則日時あり）

内容： 健康政策や公衆衛生看護実践に関わる倫理的問題を議論する能力を養うとともに、事業化・施策化やリーダーシップに関する実践的能力を養うことを目的とする。具体的には、専門的知識を学び、批判的思考力を養うため課題やディスカッションに取り組む。

日程	時限	講義題目	担当
9月13日 (水)	1,2限	保健医療福祉行政・財政の理念としくみ	岩崎
9月20日 (水)	1,2限	行政機関における健康政策：施策化、評価	吉岡
10月4日 (水)	1,2限	公衆衛生看護における倫理：理論	島内・吉田・山本
10月11日 (水)	1,2限	行政保健師のリーダーシップと管理能力：理論	深堀
10月16日 (月)	1,2限	公衆衛生看護と公共論	大木
10月18日 (水)	1,2限	行政保健師による事業化と施策化：実践	小宮山
10月25日 (水)	1,2限	行政機関で働く看護職の仕事と課題	岩崎

- (4) 大学院実習
- 1) 公衆衛生看護学実習Ⅰ
- 産業保健実習：2017年11月8日（水）
実習施設：吉野聡産業医事務所
- 学校保健実習：2018年2月7日（水）
実習施設：東京大学教育学部附属中等教育学校
- 継続実習：公衆衛生看護学実習Ⅱ終了後
実習施設：文京区保健サービスセンター
- 2) 公衆衛生看護学実習Ⅱ
- 2017年11月20日（月）～12月15日（金）
実習施設：文京区保健サービスセンター
実習報告会：2018年3月1日（木）
- (5) 活力ある超高齢社会を共創するグローバル・リーダー養成プログラム
大学院講義
- 1) 高齢社会総合研究学特論Ⅳ（高齢社会のケア・サポート・システム）
2017年6月15日 地域連携と地域アセスメント（成瀬）

(6) 卒業論文

佐藤咲樹（指導教員：山本則子，成瀬昂）

レビー小体型認知症患者の家族介護者が感じる困難に関する文献検討.

(7) 修士論文

熊崎裕崇（指導教員：山本則子，成瀬昂）

地域包括支援センター職員による個別支援開始までの経緯に関する研究：事例に基づく検討.

城内愛（指導教員：山本則子，成瀬昂）

The association between the length of hospital stay and the characteristics of ward and head nurse in psychiatric long-term care wards.

（精神療養病棟の病棟および看護管理者の特性と在院日数の関連）.

中村友亮（指導教員：山本則子，成瀬昂）

Impact of a support agreement between municipalities and convenience store chain companies on store staff's support activities for older adults.

(8) 博士論文

山本なつ紀（指導教員：山本則子）

訪問看護事業所における「利用者の安全に関わる出来事（CSI）」の定義・枠組みの明確化と他職種への情報共有に関連する要因の検討.

5 学内での活動

(1) 看護系教室役割分担

成瀬昂

病院連絡係担当

2016年4月～

寺本千恵

病院連絡係担当

2017年4月～

(2) 教室内での役割分担

抄読会係

成瀬昂

山本なつ紀

熊崎裕崇

中村友亮

勉強会係

岩崎りほ(2017年9月～)

角川由香(2017年9月～)

研究会係

藤崎万裕(~2017年4月)

寺本千恵(2017年5月～)

角川由香 鈴木秀

横堀花佳

親睦会・PC係

藤崎万裕(~2017年4月)

寺本千恵(2017年5月～)

本田千可子 城内愛

横堀花佳

6 学会における活動

成瀬昂

全国保健師教育機関協議会 保健師基礎教育調査委員会委員	2017年8月～
日本在宅ケア学会 査読委員	2017年9月～
日本看護科学学会 査読委員	2015年10月～
日本公衆衛生学会 日本地域看護学会 公衆衛生看護のあり方に関する委員会委員	2017年10月～
日本公衆衛生学会 査読委員	2018年2月～
日本健康学会 編集委員	2017年10月～

寺本千恵

日本看護科学学会 災害看護支援委員会委員	2017年11月～
-------------------------	-----------

岩崎りほ

日本公衆衛生看護学会 広報委員会委員	2016年6月～
-----------------------	----------

7 社会的活動

成瀬昂

Wyl 株式会社 アナリスト	2017年12月～
-------------------	-----------

寺本千恵

東京都健康長寿医療センター研究所 非常勤研究員	2014年4月～2018年3月
----------------------------	-----------------

藤崎万裕

東京都文京区 介護保険認定審査会 認定審査委員	2013年4月～2018年3月
----------------------------	-----------------

8 教室日誌

2017年	
4月8日	ウェルカムランチ（研究室）
7月12日	納涼会（本郷「た喜ち本郷三丁目店」）
7月13日	夏の大掃除
12月22日	高齢者在宅長期ケア看護学分野との合同忘年会 （医学部5号館103）
2018年	
3月19日	年度末大掃除
3月20日	送別会（本郷「Soleil du matin」）

9 教室員名簿(2017年度)

教授（兼担）	山本則子			
講師	成瀬昂			
非常勤講師	麻原きよみ 蔭山正子 角田直枝	安齋由貴子 田上豊	五十嵐千代 永田智子	大木幸子 吉岡京子
助教	寺本千恵	岩崎りほ(2017年9月～)		
特任助教	藤崎万裕			
事務員	堀美奈子	山口千鶴子	竹田由美	
大学院生（博士課程）	山本なつ紀 松本博成(休学中)	本田千可子	角川由香 前田明里(休学中)	
大学院生（修士課程）	永見悠加里 中村友亮	熊崎裕崇 横堀花佳	城内愛	鈴木秀
卒論生	佐藤咲樹			
研究生	曹曉翼			
客員研究員	大島浩子 土屋瑠見子	栞原雄樹 戸村ひかり	小林小百合 服部真理子	齋藤あや 横山由美
教室研究生	石川英里 鈴木樹美 松永篤志 吉羽久美	岩崎りほ(~2017年8月) 馬場千恵 水井翠	堀越直子 柳瀬裕貴	国井由生子 松下はるゑ 山居優子